

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	実習
科 目 名	手技療法Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期 集中	教室名	第2校舎3階実技室
担 当 教 員	大山 恵生	実務経験と その関連資格	平成3年 加古川整体院 開業 平成9年 日本メディカルカイロプラクティック専門学院開校 同院 学院長 現在に至る			
《授業科目における学習内容》						
胸椎・腰椎・骨盤のサブラクセーションの検査・触診・アジャストメントを学びます テキストに沿って講義と実習						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験:100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
オリジナルテキスト						
《授業外における学習方法》						
テキストを事前に読んでおくこと						
《履修に当たっての留意点》						
頭と身体で理解して欲しい						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	実習形式	授業を通じての到達目標	カイロプラクティックの基礎知識1	オリジナルテキスト		
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って講義			
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	カイロプラクティックの基礎知識2	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って講義			
第3回	実習形式	授業を通じての到達目標	胸椎の触診と矯正技術1	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って説明と実演と実習			
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	胸椎の触診と矯正技術2	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って説明と実演と実習			
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	胸椎の触診と矯正技術3	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って説明と実演と実習			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	胸椎の触診と矯正技術4	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って説明と実演と実習		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	胸椎の触診と矯正技術5	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って説明と実演と実習		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	胸椎の触診と矯正技術6	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って説明と実演と実習		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	腰椎・骨盤の触診と矯正技術1	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って説明と実演と実習		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	腰椎・骨盤の触診と矯正技術2	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って説明と実演と実習		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	腰椎・骨盤の触診と矯正技術3	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って説明と実演と実習		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	腰椎・骨盤の触診と矯正技術3	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って説明と実演と実習		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	腰椎・骨盤の触診と矯正技術4	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って説明と実演と実習		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	腰椎・骨盤の触診と矯正技術4	オリジナルテキスト	講義後の復習をすること
		各コマにおける授業予定	テキストに沿って説明と実演と実習		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	カイロプラクティック基礎知識の修得度の確認をする	オリジナルテキスト	いままでの講義内容の復習をすること
		各コマにおける授業予定	まとめ 後期講義の理解度の確認		